

生花教室  
2023年4月28日



ヨガ教室  
2023年6月30日



学習発表会

2023年3月14日、3年ぶりに学習発表会が開催されました。牡丹・梅・バラグループの発表内容を紹介します。

牡丹グループは「私の一日」をテーマに動詞「て形」を多く使った文を考えてそれぞれ発表しました。学習者にとっては「お手の物」の餃子づくりの手順をパワーポイントのスクリーンを見ながら説明しました。身近な料理だけに「切って」「こねて」など「て形」をうまく織り込んだ説明と映像とに梅・バラグループの皆さんも楽しそうに聞いておられました。



三鮮水餃子の作り方  
(にら・たまご・えび)



梅グループは「ほのぼの梅グループ」というテーマで学習者の過去と現在の暮らしなどを発表しました。毎日のように散歩する家のまわりの様子を語る人、帰国後の子どもの病気など辛さも乗り越え、夫と2人静かに暮らしている人、長男に先立たれ深い悲しみの中、周囲の励ましで立ち直り、デイ・サービスに通う夫を支える人、コロナの怖さや、感染症予防に心を砕く人、中国でも日本でも常に働き続け、今は得意料理を作り、デイ・サービスに通う夫を支える人など、それぞれの歩みを語りました。最後に「北国の春」を全員で歌い締めくくりました。



バラグループの発表は三つでした。一つ目はテキストの文型を使った「中華料理店の面接」という寸劇でした。アドリブあり、歌ありで楽しく演じる姿が印象的でした。二つ目は「私の健康法」という題の作文で、実際に手足を動かして分かりやすく発表し、つられて体を動かす人も見受けられました。三つめは「旅行の思い出」がテーマ、スクリーンに映した写真に沿って旅先のこと、思い出などの文を読みました。今までの学習発表会にはない趣向で興味深い発表でした。全く原稿を見ずに発表される方もいて会場からは「すごいね!」という声も聞かれました。

(山本育子)



3グループとも持ち味を活かした形式と内容で、学習成果の手ごたえがあり、2年間のプランクを感じさせない発表会でした。



第9回 中国残留日本人への理解を深める集い

中国残留邦人 新支援策施行 15年、コスモスの会尼崎日本語教室 開設 15年

「支援・相談員の活動」

と き：2023年11月25日(土)  
午後1時～4時半

と ころ：尼崎市立中央北生涯学習プラザ  
1階大ホール  
入場無料(予約不要)



残留孤児1世の重光 孝昭さん(左)と 韓 静さん(右)(日本語教室で)

問い合わせ先  
コスモスの会 石打謹也  
(090-7489-7091)

コスモスの会では、尼崎市国際交流協会(AIA)の譲原京子先生をお迎えし、実際に授業を行う際の準備の仕方や教科書の使い方など、実践に即した内容で指導いただいている。日本語の知識だけではなく、学習者の生活環境を考えながら日本の文化や表現など生きた日本語の教え方を学ぶ。コスモスの会尼崎日本語教室では、外国人支援を希望されている一般の方にも譲原先生の講座を受講していただけます。一回だけの参加もできます。

場所

尼崎市立中央北生涯学習プラザ音楽室  
次回の開催日

12月5日(午後3時15分～4時45分)

連絡先

090-7366-5915  
宗景(むねかげ)



譲原京子先生の紹介

文化庁地域日本語コーディネーター

特定非営利活動法人尼崎国際交流協会 副会長